

松戸市議団ニュース

12月議会が終わりました

◆閉会にあたって

改選後初めての議会は、正・副議長選挙から始まりました。我が党は、議長にうつの議員が立候補し、3つの議会改の公約を発表。当選には至りませんでした。当選した大井議長が、我が党の主張を受けざるを得ない発言に追い込んだことは大きな成果です。また、不祥事を起こした議員に対する議員辞職勧告や、「解散総選挙」など波乱含みの中で、行われた一般質問では、新人平田きよみ議員をはじめ5人全員が2項目にわたって市政の問題や公約実現に、また市長提案の議案や市民から提出された「小中学校へのエアコン設置早く」の陳情の審査でも積極的な意見をのべ採択に奮闘しました。

最後に、総選挙のお忙しい中、傍聴に足をお運びいただいた方々にお礼申し上げます。

安倍政権ストップの怒りの声は、6月の市長選、11月の市議選と広がり、先の総選挙で共産党の画期的な躍進につながりました。来年4月は、失った議席奪還の県議選です。国いいなりで市民の生命、暮らし、福祉や教育を切り捨てる「森田県政の暴走ストップ」に頑張ります。引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

2014年12月25日

日本共産党松戸市議団

◆マイナンバー制度を進める 補正予算に修正提案

一般会計補正予算(第六回)では、国のマイナンバー制度についての補正予算が盛り込まれました。マイナンバー制度とは、複数の行政機関に存在する個人情報に「通し番号」、マイナンバーを振ること、一元的に取り扱うことを可能とするものです。

対象となる個人情報、氏名、住所、生年月日、性別の基本四情報に加え、健康保険や年金給付情報、課税や所得情報、住民票の続柄まで、あらゆる情報に及びます。

すでにマイナンバーの先行諸国では個人情報の悪用や、なりすましなどによる被害が大きな問題となっています。

韓国では一億四千万件の個人情報犯罪グループによって収集・利用され、アメリカでも二年間で一千万人分のなりすまし被害が発生、損害額は五兆円とも言われています。日本でも検挙された振り込め詐欺グループから、「大手企業退職者」「先物取引経験者」「夢見る老人データ」などの名簿が押収されています。

こうした問題を受け、アメリカでは共通番号制度から個別分野ごとの番号利用に移行する検討を開始しているにもかかわらず、日本はこうした時代の流れに逆行する道を突き進んでいます。

個人情報の提供と利用の拡大が進むことは企業にとってコスト削減や、新たなビジネスチャンスと目されており、三千億円もの税金投入コストと個人情報の流出・悪用というリスクを払ってでも、財界の求めに応じて制度導入に突き進む狙いがそこにあります。

大企業の利益追求のため、市民にとっていくつもの書類の記入や提出が簡略化されるなどという些少なメリットと引き替えに、莫大な税金投入と情報漏洩によるリスクの相乗的な増加を強いるマイナンバー制度の導入は中止すべきです。

《議案》軽度者切り捨ての 介護保険の改悪を許すな!

来春に予定されている、介護保険の大改悪。それに伴い、松戸市の方針が定められた条例の制定と、システム改修のための補正予算が出されました。

大本となるガイドラインは、今年6月に自公政権が国会で強行採決し大改悪されたもの。新総合事業に移行した要支援1.2の方は、必要と判断されれば訪問介護や通所介護などのサービスを受ける事はできませんが、訪問看護や通所リハビリ等は受けられなくなってしまう。再び利用したい場合は、介護認定の受けなおしです。訪問介護・通所介護も、設備や従事員の基準を緩和したA型や、NPOや住民ボランティアが主体となるB型などを、積極的に活用する事が求められています。

また、合計所得金額が160万円以上の方は、サービス負担が1割から2割へと一気に2倍に。「必要が無い」事で専門的なサービスからA型やB型に移行するのではなく、「経済的な理由」によって低廉なA型やB型に移行せざるを得ない方が出てくる事が予想されています。

特別養護老人ホーム入所要件の見直しで、要介護1・2の方は、認知症や知的障害、虐待を受けている方を除き、申請すら受付けられなくなり。現在の特養ホーム

待機者のうち、要介護1.2の方は518人(32.4%)にもおよびます。

今回の条例の中で、特にポイントとなるのが「自立」という言葉。国は「要支援状態からの自立の促進」や「新総合事業からの卒業」者を増やしていく事を求めています。

質疑では、「本市にとっての自立とは何か」とただし、「できない人にはサービスで、日常生活を送れるようにする事。サービスを打ち切る事を『自立』と呼ぶのではない」との答弁を引き出しました。

しかし、条例をガイドライン通りの内容で進めたら、国の福祉の切り捨ての歯止めには成り得ない」と厳しく指摘し条例等に反対しました。



◆常任委員会/他委員会を担当する議員

総務財務常任委員会	うつの史行
健康福祉常任委員会	高木 健
教育環境常任委員会	山口正子
建設経済常任委員会	高橋たえ子/平田きよみ
病院建設特別委員会	うつの史行
議会運営委員会	高木 健
幹事長会議	うつの史行
議会広報委員会	山口正子
議員定数問題協議会	高橋たえ子

《議案》指定管理の公平性や

透明性に異議あり！

今年の6月議会で、「指定管理の審査では外部委員を半数程度入れる事」が条例化されてから、初めて行われた事業者選考。4件の指定管理の中で、公営葬儀場である「北山会館」の審議に、多数の疑問が噴出する事になりました。

4年前の選考では4団体が応募していたのに、新たに設けられた資格要件の影響で、今回の応募は1団体に。また、審査員の中には不合格点を付けた方と、ほぼ満点を付けた方がおり、詳細な配点の公開を求めても、「出せません」の一点張りでした。

審査にあたった外部委員には、大学教授などの他に「関係団体を代表する委員」も含まれており、「そもそも関係団体の方が審査にあたるのは、公平性の観点から疑問がある。また、詳細な資料が示されないままで、正当な審査がされたかどうかは判断できない」と指摘。「審査の傍聴や、議事録・個別の点数の公開など、情報公開に努めるべき」と強く訴え反対しました。



◆市議会議員および特別職の期末手当の引き上げに共産党は反対しました。

《陳情》

普通教室に早くエアコン設置を！

陳情は、「市は今年11月までにPFI事業によるエアコン設置の可能性について結果を出す、ということだがその結果をもとに、早期にエアコンを設置してほしい」という内容です。



市教育委員会から、小中学校エアコン整備に伴うPFI導入可能性調査結果について、結論としてPFI・BTO方式による整備が望ましい。理由として、この方式であれば国の補助金等によって財政負担の削減が最も大きいこと、一括導入で2016年度夏休み期間中にすべての小中学校に公平に設置できることなど報告がありました。

日本共産党は、来年・再来年の夏を生徒はエアコンなしで過ごすことになり熱中症や生徒の健康が心配される。他市で実施したリース方式で耐震化工事が終わったところから早く設置が可能ではないのか、夏休み以外にも工事できないのか、と求めましたが、リース方式でやるとPFIより部分的には期間短縮できるかもしれないが、事務手続き作業が煩雑になり、費用・公平性に問題があり進められないとのことでした。

また、事業費総額が9月議会に比べ25%もの増額には納得できないため、PFI導入に当たっては1日も早いエアコン設置とともに、事業費など良く検討することを求め、6月議会9月議会に引き続き今回も採択を求め可決されました。

《意見書》

日本共産党の意見書(6本) — 自民・保守・公明などが否決！

日本共産党原案の「消費税10%への増税は中止」「陸上自衛隊木更津駐屯地をオスプレイの整備拠点としない」「外形標準課税の拡大をやめる」「少人数学級の拡充を」「特定秘密保護法の廃止を」求める5件の意見書は自民・無所属クラブとの共同提案です。「ヘイトスピーチ根絶への対策強化を求める」意見書は、共産党単独で提案しました。しかし、自民・保守・公明など、意見も述べずに反対し、否決されました。

他方で、公明党提案の「女性が輝く社会」の実現に関する意見書には「子ども・子育て支援新制度」を無批判に進めることを危惧して反対。「地域の中小企業振興策を求める」意見書については、アベノミクスや消費税増税等で中小企業の土台を壊しておいて小手先の振興策は本末転倒と反対しました。

なお、「法曹養成制度の抜本的な見直しを求める」意見書については、全会派の一致した共同提案となり、可決しました。

◎3月議会の主な予定(29日間)

日	曜	議会予定
2/24	火	定例会招集(施政方針) 10時
3/ 3	火	一般質問(会派代表)
4	水	一般質問()
5	木	一般質問()
6	金	総務財務常任委員会
9	月	健康福祉常任委員会
11	水	教育環境常任委員会
12	木	建設経済常任委員会
16 ~20	月 ~	予算審査特別委員会
24		◎最終日(本会議)

2014年12月市議会 主な審査結果一覧表	会派	日本共産党										公明党					松政クラブ					市民クラブ					清松会	市民力	社民無所	無所属									
		宇津野	高木	山口	平田	城川	石川	高橋	伊東	飯沼	諸原	鈴木	岩瀬	杉山	鈴木	木村	田中	平林	小沢	大谷	末松	深谷	市川	岩井	大井	山口	中川	大橋	大塚	山中	谷口	原裕	一階堂	増田	関根	櫻井	中田		
○:賛成 ×:反対 (原案に対しての態度) 12月議会で審議された49件の議案、陳情、意見書、決議に対し、40件に賛成、8件に反対しました(1件継続)	結果	妙子	健	正子	清美	龍美	正伸	英一	公明	由幸	由美	智明	尚	麻理	由祥	大介	勝雄	照康	俊彦	茂民	裕範	剛士	恵一	知敏	榮博	英孝	博	信矢	健児	啓之	裕一	剛	剛	剛	剛	剛	剛		
一般会計補正予算(第6回)(マイナンバー制度など)	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定介護予防支援などの事業に関する基準等を定める条例	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市議会議員の報酬・期末手当の支給に関する条例の改正	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員給与の支給に関する条例の改正	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職の職員・任期付職員の給与に関する条例の改正	一般議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定(北山会館)	一般議案	同意	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
早期にエアコンを設置し、児童生徒の健康を守る陳情	陳情	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税10%への増税は中止するよう求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
木更津駐屯地をオスプレイの整備拠点としないよう求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外形標準課税の拡大を止めるよう求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
少人数学級の拡充を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヘイトスピーチ根絶への対策強化を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特定秘密保護法の廃止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「女性が輝く社会」の実現に関する意見書	意見書	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域の中小企業振興策を求める意見書	意見書	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
法曹養成制度の抜本的な見直しを求める意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
桜井秀三議員の辞職を求める決議	決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派名の略称:社民無所→社民・無所属クラブ []:除席・退席のため採決には加わらない ※:議長のため採決には加わらない 敬称略